

そのため、鮫川村は農業がさかんなもはん村になり、千代之助は県知事からひょうしょうをうけました。

そのころ、西野^{にし}～大塩^{おおしお}の坂道^{さかみち}（石野坂^{いしのざか}）は道はばがせまく、人や馬がやっとお通れるくらいでした。村や村の人びどのお金^{かね}でつくることのできないので、県にお願いしました。この道^{みち}は、昭和4年によい道^{みち}につくりかえられました。

石野坂^{いしのざか}には、記念碑^{きねんひ}がたてられています。